日本流フードバンク活動の普及へ

セカンドハーベストジャパンの挑戦！

ニュービジネスへの
取組み事例紹介

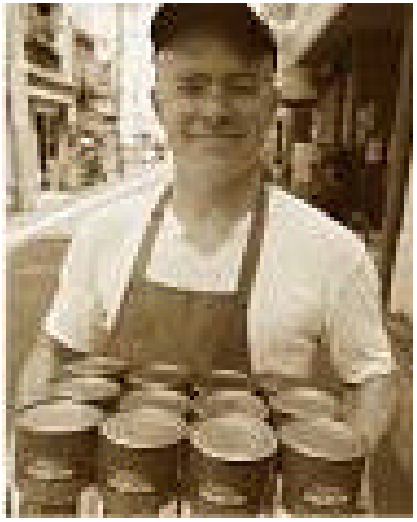
私達は“セカンドハーベストジャパン”です。

セカンドハーベストジャパンの紹介

セカンドハーベスト・ジャパンは、2002年に法人格を取得したNPO法人です。私たちの活動は、フードバンク活動と呼ばれアメリカでは40年に渡って行われてきている活動です。日本でも包装のちょっとした不備や印字ミスなど、さまざまな事情からまだ充分食べられるにも関わらず、廃棄されなければならない食料が数多く発生しています。セカンドハーベスト・ジャパンでは、そういった食料品を食品企業から寄付してもらい、それを児童養護施設や女性シェルター、老人福祉施設やホームレス支援団体などに提供しています。企業は、廃棄にかかるコストを削減でき、またせっかく作った食品を無駄にしなくて済むというメリットがある一方で、日々の食料に困っている人々に食料が提供され、彼らの生活を部分的に支えています。

その活動の柱となっているのは、１）食料品を直接、慈善団体に提供するフードバンク活動、２）困窮状態にある個人に食料品パッケージを郵送するセカンドハーベストパントリー、３）毎週土曜日に上野公園で行う野宿者対象の炊き出し、４）政策提言や関東以外の地域でのフードバンク活動の支援、の４つです。現在、さまざまなメディアにも取り上げられ、多くの食品企業がこの活動に参加を希望されています。

2006 年には、関東、中部、関西、九州地方の支援先団体に対して、27５トンもの食糧を回収し配布を行いました。そして食料寄付を行ってくれた企業は食料廃棄コストを1,700 万円以上削減することができました。支援企業は、1,000 円の寄付金が10,000 円分の食料支援につながるという、私たちのビジネスモデルに関心を持ち始めています。



セカンドハーベストジャパン理事長
マクジルトン・チャールズ・アール

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

フードバンクシステム

市場流通性の無くなったものを再分配するシステム

食品の寄付　無償受領

日常業務の転換が…

食品関連企業

生産・製造・輸入
卸・小売業他

もったいない…

食料資源利用の最適化

フードバンク

マッチング
ギャランティ

福祉分野の活性化

ありがとう…

福祉施設・団体

- ◆児童養護施設
- ◆女性シェルター
- ◆障害者施設
- ◆生活困窮者支援団体
- ◆ホスピス…ほか

社会貢献事業に！

食品の寄贈　無償提供

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

フードバンク活動の効用

食品関連企業様から見たフードバンク活動

直接的

コストをかけずに**社会貢献活動**ができる

廃棄コスト減が計れる

間接的

企業努力が伝わることによる消費者との信頼関係向上

従業員さまの気持ちに応え**モチベーションアップ**につながる

社会から見たフードバンク活動

「**誰に特別な負担もかけずに**」食品廃棄の問題、格差貧困の問題など

公的給付に頼らない社会的課題解決に貢献できる仕組みである

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

廃棄でなく「発生抑制」手段としての効用

無駄をなくし高効率な循環型の社会をめざす

“もったいない食べ物”をなくしていきたい

社会的課題 解決への三つのアプローチ

①技術の向上　②消費者の嗜好　③フードバンクシステム

セカンドハーベストジャパンとしては、②は啓蒙活動と通じて、③はフードバンク実践活動を通じて貢献し、もったいないと思われる食料品をなくしていきたいと考えます。

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

目指すもの

様々な分野の課題を融合することにより解決し“やさしい社会”を作り出す

すべての人に 食べ物を

フードバンクシステムの社会化

社会化とは…　食料を必要としている人々が、いつでも安心して食料を受け取れる社会になること。食べることができる、その安心感は社会への信頼感につながる…

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

取り組みのご紹介

より多くの企業様にとって「参加しやすい」システム作りを目指す

FAB FOOD ADVISORY BOARD

PAB PROFESSIONAL ADVISORY BOARD

国内では前例のないフードバンク活動のシステム構築。セカンドハーベストジャパンは、企業様がよりローリスクでご参加できるシステムを食品関連企業さまと一緒に育てています。

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

リスクマネジメントの共有

安心、確実で効率的なフードバンクシステムへの取り組みとして（1）

受 領 判 断の基準（品質確認）

まずはそこに根本的なリスクが潜在していることを認識していただくことからスタート

（1）賞味期限切れ、及び残日数が少なく賞味期限内での消費が不可能と考えられるもの

（2）食に適した管理がされていなかったもの

（3）品質上のバラつきが過度であり、その峻別が困難なもの

（4）違法行為として発生したもの

（5）一端廃棄物として公に処理されたもの

（6）御社及び当団体が、品質上保証できないもの（サンプル）

（7）その他、信頼関係が構築できない場合

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

パートナーシップの証～同意書

安心、確実で効率的なフードバンクシステムへの取り組みとして（2）

同　意　書

見本

Second Harvest Japan (以下2HJとする)は多量の救援用食料品や家庭用製品を請願し、一方これらは貧困、不幸や幼い人々へ食料を提供するNPO法人や非営利団体に提供される。食料品や家庭用製品といった貴方の寄贈品は、以下の規定に従って受け入れられます。

貴方の寄贈品は東京国税局が特に認めている場合を除いて、金銭、財産、事業サービスと交換して2HJにより提供されることはありません。

貴方の寄贈品はいわゆる2HJの非営利目的に関してのみ使用され、関連のない取引または事業収益を上げる2HJのいかなる活動にも使用されません。

貴方の寄贈品は貧困、不幸や幼い人々の介助のためだけに2HJにより使用されます。貴方の寄贈財産の2HJからの提供先は非課税慈善団体もしくは法的に同等の地位のものです。彼等は貴方の寄贈品を不幸、貧困や幼い人々の介助のためだけに使用し、そして彼等はその他情報を東京国税局に報告し、彼等の行為は東京国税局の定める基準に合致するものとします。

貴方の寄贈品は人による使用に適しており、厚生労働省の定める基準に従っていなければなりません。2HJは食料製品の消費有効期限に関する法律や規則を含む寄贈品の取扱に関する適応され得る全ての法律や規則に従う責任を有します。2HJは、寄贈品の提供先である非課税慈善団体等に対してもこれらの全ての法律や規則を遵守させる責任を負うものとします。

2HJは貴方の寄贈品に関する適切な帳簿や記録を保持します。その帳簿及び記録は東京国税庁又は貴方の要求がある場合は提供されます。

2HJは、貴方の寄贈日から合理的な期間内に、貴方の寄贈財産の記述及びこの合意書に明記されている表明を参照して作成した書面を貴方に提出します。

2HJは寄贈食料品や家庭用製品の状態から起因するいかなる責任から寄贈者を免責し、またさらに寄贈食料品や家庭用製品の保管、運搬や使用に関連する2HJの活動や2HJの職員の活動によって生じるまたは起因する全ての責任、損害、損失、苦情から寄贈者を補償し、いかなる負担や害をも及ぼさないようにすることに合意します。

貴方の寄贈品は免責を適切に実施する受領団体のみに提供されます。当該受領団体は寄贈食料品や家庭用製品の状態から起因するいかなる責任から元来の寄贈者（貴方）と2HJの両者を免責し、またさらに寄贈食料品や家庭用製品の保管、運搬や使用に関連する前述の食料供給団体の活動や前述の食料供給団体の職員によって生じるまたは起因する全ての責任、損害、損失、苦情から寄贈者を補償し、いかなる負担や害をも及ぼさないようにすることに合意します。

寄贈者による特定の追加指針、条件、制約：

★当事者双方の合意により追記していく。

合意日 2006年　月　日

ポイントとして

- ◆転売の禁止
- ◆特約事項による取扱い指定
- ◆２hj関与責任の明確さ
- ◇品質の保証

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

“志”をより適切に受取るために～ 寄贈品証

安心、確実で効率的なフードバンクシステムへの取り組みとして（3）

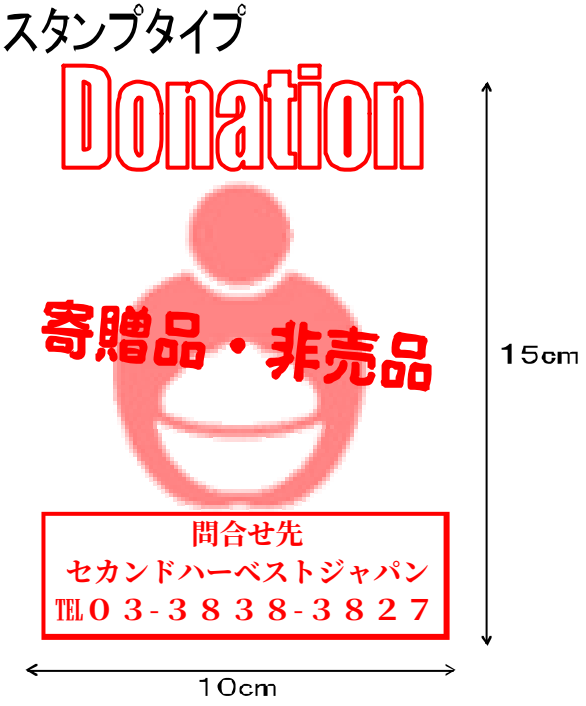
企業様の“志”をより適切に届けるために…

～ 寄贈品識別マークの貼布 ～

- フードバンク食品として「生まれ変わったこと」を周知する
- 寄贈品であることの確認
- 転売、再販の禁止の再確認
- セカンドハーベストによる保管等責任の発生基点

ステッカータイプ

スタンプタイプ



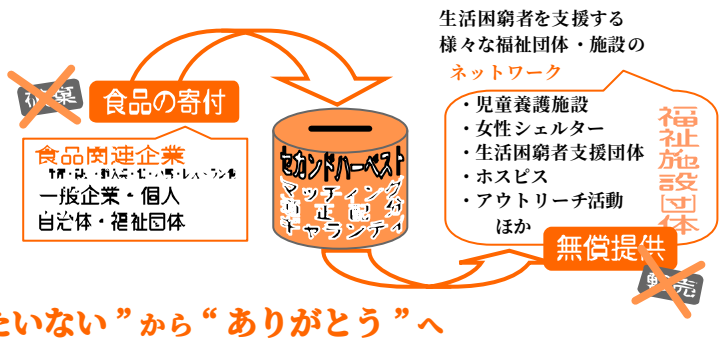
セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

“志”をより適切に届けるために～ 取扱説明書

安心、確実で効率的なフードバンクシステムへの取り組みとして（4）

フードバンク活動により提供された食品を使っています！

フードバンクとは、賞味期限内でありながら、様々な理由で市場流通性が無くなり破棄される運命の食品を企業からご寄付頂き、生活困窮者等を支援する様々な福祉団体・施設へ無償提供するものです。



“もったいない”から“ありがとう”へ

食糧事情の豊かな日本社会。でもその豊かさを享受できない人々が65万人もいるというデータがあります。その一方で、食料品流通量の３分の１が食べられるのに破棄されている、というデータも存在します。

食品を必要としてる多くの人々がいて、食に適したまま破棄される食品が多くある…。この矛盾を解決し、食品を取り巻く経済や環境問題と貧困に対する福祉問題に貢献するフードバンク活動を応援してください。

ご利用される際のご注意

店頭で販売されている食料品に比べ、以下の点で差異が見受けられる場合があります。予めご承知置きください。

①賞味期限が短いこと　②品質にバラつきがあること　③包装等に損傷があること

以上の点は、これら食料品が市場流通性を失い食べられるのに破棄される運命に至った理由に関連するものです。
この点をご理解いただき、利用者ご自身がご確認・ご理解の上、食品をご利用いただきますようお願いいたします。

受領した食品に関するお問合せは…　配布している各団体、又はセカンドハーベストジャパン (03−3838−3827)まで

ポイント

- ◆ 企業様の“志”を最後のひとりにまで伝える
- ◆ 万が一の事故を未然に防ぐ
- ◆ 問合せ先の確保

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

トレーサビリティの共有

安心、確実で効率的なフードバンクシステムへの取り組みとして（5）

寄贈品配達記録証

Second Harvest Japan は、株式会社０００様より多量の救援用食料品や家庭用製品を受領し、これらを貧困、不幸や幼い人々へ食料を提供するNPO法人や非営利団体に提供いたします。尚、株式会社０００様からの寄贈品は、別途当事者間にて締結した同意書の規定に基づき扱われることとなります。

セカンドハーベストから団体・施設への配達記録

NO	配達日	団体名	種別	引渡数量	当月残数
1	月　日		・母子家庭・児童擁護施設 ・在日外国人・他貧困者支援		
2	月　日		・母子家庭・児童擁護施設 ・在日外国人・他貧困者支援		
3	月　日		・母子家庭・児童擁護施設 ・在日外国人・他貧困者支援		
4	月　日		・母子家庭・児童擁護施設 ・在日外国人・他貧困者支援		

出荷日	平成　　年　月　日
ご寄付 数量	箱 （　　パック/箱）
ご担当様 出荷サイン	
備考	

輸　送 ご担当者 受領サイン	

受　領	セカンドハーベストジャパン				
担当者 受領サイン		受領日	月　日	数量	箱

株式会社　　様

上記の各施設・団体へ寄贈品をお届けしたことを感謝とともに証します。　　平成　　年　　月　　日

セカンドハーベストジャパン　理事長　チャールズ・E ・マクジルトン　？

専門スタッフが届けるからできること

志を届ける工夫 事例紹介

クリスマス特別企画 ハーゲンダッツがやって来た！

◇季節感もなく日々の労作におわれ社会から取り残されていた寂しさ、孤立感を抱いていたが、このようなXmasプレゼントをいただけると、季節感とともに社会から“支えられている”という安心感がよみがえり、とても心温まるものでした。（施設担当者ご感想より抜粋）

約40社の企業の方がフードバンク活動を応援しています！

支援企業

◆コストコホールセール　◆CP　◆マスターフーズ　◆Eco Business　◆テングナチュラルフーズ　◆Fujimamas　◆ネスレジャパン　◆Foreign Buyers Club　◆ファー・イースト・トレーダー　◆デリカフーズ株式会社　◆ケンコーマヨネーズ株式会社　◆株式会社鮒忠　◆株式会社山形屋海苔店　◆株式会社カーブスジャパン　◆日本アンカー株式会社　◆株式会社壱番屋　◆大和證券株式会社　◆新光証券株式会社　◆メリルリンチ日本証券株式会社　◆ニュースキンジャパン　◆株式会社マルハン　◆ハーゲンダッツジャパン株式会社

寄付・出資協力企業

◆リーマン・ブラザース　◆モルガンスタンレー　◆在日アメリカ商工会議所　◆ニュースキンジャパン　◆FIT for Charity　◆ステート・ストリート　◆Tokyo American Club Womens Group　◆コストコホールセール　◆アリサンオーガニックセンター　◆クレディ・スイス・ファースト・ボストン　◆Mr.KeiSato　◆Seisen International School Hunger Fast　◆Seisen International School Social Outreach　◆小百合の寮　◆Orrick　◆電通　◆フィリップモリス　◆Black Ale Pub　◆オルカ・ワイン　◆USB証券会社　◆メルセデス・ベンツ・ファイナンス株式会社　◆ビーコンコミュニケーションズ

後援団体

◆ビーコンコミュニケーションズ　◆ギャビンアンダーソン・ジャパン　◆川崎陸送株式会社　◆Kuehne+Nagel　◆Yokosuka Naval Base Chiefs Association

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

食品関連事業に携わる皆様方へ

その「思い」を託してください

もったいない…
やりきれない…
その気持ちに応えていきたい

セカンドハーベストジャパンは、関わる人々、皆様のお気持ちを社会に対し代弁し、その“志”を伝えるパートナーでもありたい

セカンドハーベストジャパンが考えるフードセキュリティーシステム

ご一緒にスタートしましょう

ビジネスとしての
パートナーシップ

関わるすべての人々が
不利益を被ることの無い
システム作りを目指します

フードバンクシステムの普及には

食品関連企業さまの第一歩から

フードバンク活動の「重要なリソース」を持っているのは皆様方です！

まずは、食べられるのに
捨てなければならない食料品があれば

セカンドハーベストジャパンに
ご連絡下さい